

# 濁川地区 コミュニティ協議会

事務局 濁川まちづくりセンター

〒950-3134 新潟市北区新崎 2607-3

濁川連絡所内

☎・FAX 025 (259) 3088

nigomachi@gmail.com



この事業は新潟市地域活動補助金をうけております。

新春あいさつ

会長



赤間松次

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様には、良き新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

ます。今年の干支は午年。力強さとスピードを象徴し、前

進や開運を意味します。馬はエネルギーで、変化を恐

れず新しい挑戦に踏み出す力を持つとされています。

これにあやかっ、役員一同心あたらに勤めて参る考

であります。昨年に増してのご支援、ご協力をお願いいた

します。

最後になりましたが、皆様の本年のご多幸とご健勝を

心からお祈り申し上げます。

## 濁川地区地域福祉座談会 12月7日

「北区すこやか・あんしん・ささえあいプラン2021」、濁川地区別計画についてグループ協議を開催。課題解決に向けて具体的な取り組みの検討。



## 出前講座「相続のハナシ」12月10日

講師 新潟地方法務局新発田支局総務課長 宮崎様

「相続」についての手続きや義務、「遺言書作成」など具体的なお話を聞きました。



## 濁川地区自治振興会

「阿賀野川防災出前講座」12月19日

講師：国土交通省 北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所 流域治水課 流域治水課長 利根川哲郎様

「阿賀野川について」特徴、歴史、洪水の様子、中洲の変遷の様子、環境など興味深い内容でした。





# ご存じですか？『虹いろの小道』

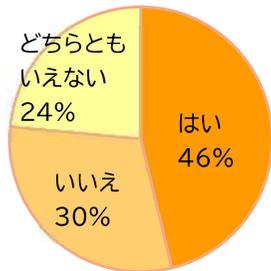


平成8年(1996)、新潟市立濁川中学校は設立50周年を祝い、同10年に校舎を改築、この川沿いに陽光桜50本を植え生徒たちによって「虹いろの小道」と命名されました。※虹いろの小道看板より抜粋  
虹いろの小道は濁川中学校裏手から新井郷川にそそぐ「新発田川機械排水路」の河川全体約500m間をいいます。

## 虹いろの小道アンケートへのご協力 ありがとうございました！

令和7年10月某日～11月末日間、虹いろの小道のアンケートを実施しました。19通の地域の方からの回答、通学路として利用される濁川中学校生徒、教員の皆様から回答をいただきました！こちらではアンケート集計結果の一部を抜粋してご紹介します。

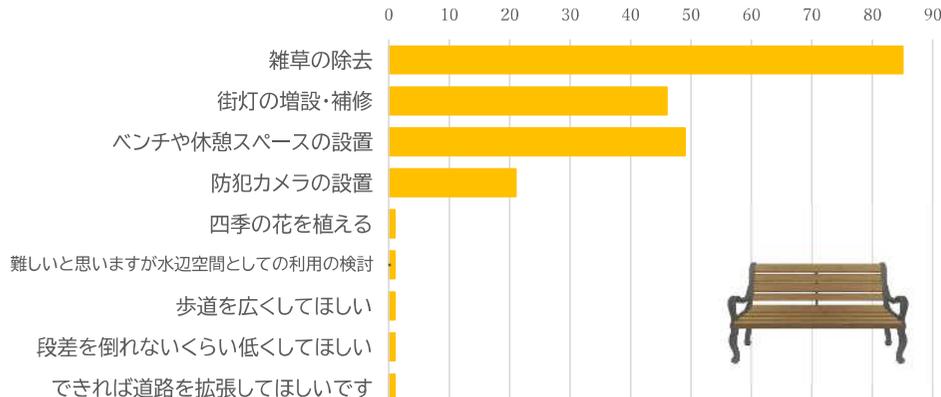
●虹いろの小道は問題点や改善点があると感じますか？



●虹いろの小道の在り方や、今後についてワークショップの開催を予定しております。参加できますか？



●今後、虹いろの小道をどのように改善してほしいですか？



# 紫陽花について



アンケートにて「紫陽花が切られてしまい残念だ」との切実なご意見を多数いただきました。当時は「桜の景観を優先する」という判断から剪定を行いましたが、皆様からの「また紫陽花を見たい」というお声を真摯に受け止め、大切に育てていきます。

幸いなことに、紫陽花は根を張り、現在は順調に新しい芽を伸ばし、力強く育っています。夏にはまた美しい花を咲かせてくれることを願っています。地域の宝物として大切に管理・育成してまいりますので、これからも「虹いろの小道」を一緒に見守っていただければ幸いです。



# 除草作業について



アンケートにて「除草作業の負担が大きく、行政に任せるべきではないか」という切実なご意見をいただきました。皆様が貴重な時間を割き、協力してくださっていることに深く感謝申し上げます。

【現状と背景について】これまで整備を担っていた有志団体「虹いろの会」の高齢化に伴い、現在は濁川地区コミュニティ協議会が引き継いでおります。行政へも管理を要望しておりますが、予算不足により、現時点では行政による全面的な除草が難しい状況にあります。

【今後の取り組み】管理を放棄すれば防犯や衛生面の悪化を招く恐れがあるため、現在は地域で維持しておりますが、皆様の負担軽減は急務であると認識しています。今後は「作業回数の見直し」や「管理しやすい植栽への改良」などの検討を続けてまいります。



牛歩園緑化株式会社さんのご協力のもと、12/17 フェンスの河川側に生えた雑木の伐採、除草作業を行いました。

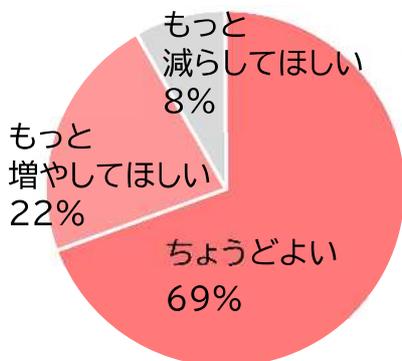


アンケート集計結果の詳細は、濁川まちづくりセンターにてご覧いただけます。

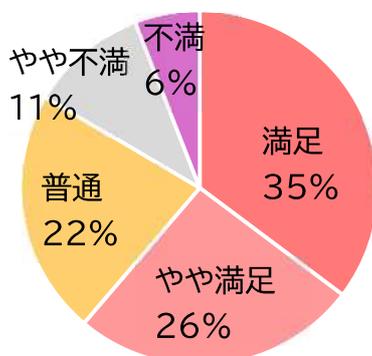
# 濁川地区社会教育推進委員会 主催

## 濁川地区民 運動会 アンケート結果

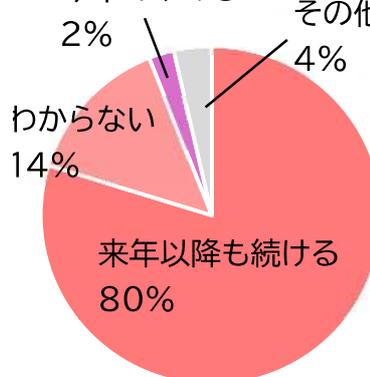
### ●競技数はどうでしたか？



### ●競技内容はどうでしたか？



### ●今後 どうしたらよいと思いますか



今回のアンケートでは、多くの方から「競技に参加したかった」「運営を改善してほしい」との声をいただきました。

「競技に参加できない人が多かった」

対応：より多くの方が競技に参加できるように受付方法を検討します。

「高齢者や幼児が楽しめる競技が少なかった」

対応：大縄跳びなど危険を伴う種目を見直し、全世代が安全に楽しめる競技の導入を検討します。

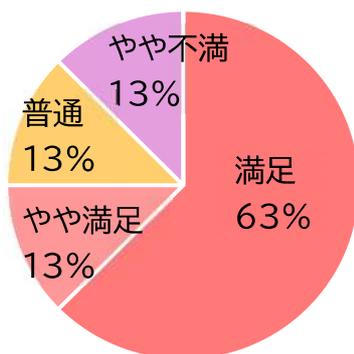
「スタッフの誘導・指示がわかりにくかった」

対応：スタッフ間の連携と事前打ち合わせを徹底し、皆様が気持ちよく参加できる運営体制を整えます。



## 濁川地区民 文化祭 アンケート結果

### ●満足度について



### ●印象に残った企画や展示について

子ども向け企画が大好評！

「ワークショップ」や「お楽しみコーナー」が特に人気で、親子で楽しめたという声を多くいただきました。

中学生ボランティアの活躍「お菓子作り」や「わなげ」などの運営に、中学生たちが一生懸命取り組んでいる姿が非常に印象的だったと、多くの方からお褒めの言葉をいただきました。



アンケートでは運営への温かい労いや、今後のさらなる発展に向けた素晴らしいアイデアをたくさんいただきました。

「展示が美しく、文化の秋を感じた」「少し会場が暗かった」

対応：より居心地の良い空間づくりを検討します。

「子どもがゆっくり過ごせる場所がほしい」「お茶を飲みながら多世代が交流できる場がほしい」

対応：「見る」だけでなく、座って休憩や会話ができる「居場所づくり」を意識し、高齢者の安否確認や子育て世代の交流に繋がる会場構成を検討します。

こちらのアンケート結果も濁川まちづくりセンターにてご覧いただけます。お気軽にお声がけください。